

令和 8 年度 離島観光活性化促進事業
「沖縄しまさんぽ」WEB サイト記事制作業務
企画公募型コンペティション 仕様書

令和 8 年 4 月



1. 事業背景

新・沖縄 21 世紀ビジョン基本計画の基本施策として掲げている、「世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革」、「島々の資源・魅力を生かし、潜在力を引き出す産業振興」を実現するため、既存市場の維持・拡大とともに、リピーターの再訪促進や沖縄旅行未経験者市場等の新たな市場開拓を進めると同時に、本県観光において課題となっている滞在日数や消費単価の拡大を図るうえで、解決策の一つとして離島周遊を促す必要がある。各離島や離島観光の魅力をプロモーションすることで、離島への誘客強化や離島周遊を促し、滞在日数や消費単価の拡大とともに、沖縄離島観光の振興を図るべく本事業を展開する。

2. 業務目的

沖縄離島の観光情報 WEB サイト「沖縄しまさんぽ (<https://ritohaku.okinawastory.jp/>)」(以下、「沖縄しまさんぽ」という。)の新規ユーザーの獲得及び記事コンテンツの閲覧数、アクティブユーザー数、滞在時間、回遊率の向上並びに直帰率の低減を図るため、観光情報を網羅的に集約した情報集約型記事(まとめ記事)を制作する。本業務を実施し、沖縄離島の魅力や旅行の楽しみ方の訴求強化とともに、「沖縄しまさんぽ」の認知度向上及び沖縄離島旅行の需要拡大に資するコンテンツ強化を図る。

3. 委託内容

業務委託の内容は次のとおりとする。

- (1) テーマに沿った記事の制作
- (2) 制作記事の分析
- (3) 企画実施体制の設置
- (4) 業務完了報告書の作成及び報告会の実施
- (5) OCVB と協議の上、業務遂行に必要とされる業務

4. 具体的な企画提案内容

各提案内容には、下記内容をふまえた上で提案すること。

- ・OCVB が掲げる沖縄離島プロモーション全体の共通コンセプト並びにテーマを加味した展開
- ・離島観光における滞在日数の延伸や消費単価向上に向けた展開。
- ・離島興味層だけではなく、離島初心者などの新規層も取り込める内容の発信。
- ・情報発信にとどまらず、沖縄への誘客促進につながる仕組みを提案すること。ただし、紹介する情報は偏らないよう公平公正に掲載すること。本事業の特性に鑑み、特定企業の利益誘導とならないよう留意すること。

コンセプト あなたを待ってる島がある

沖縄本島のもう一步先に足を延ばすと、そこにはあなたを虜にする個性豊かな島々がいっぱい。

無条件にすべてを包み込んでくれる大自然に、島んちゅの素朴な温かさ。

いつの間にか身も心も解放されて、ありのままの自分に出会えるはず。

沖縄離島でしか味わえない、非日常で特別な時間があなたを待っている。

事業共通テーマ ◇離島周遊「もう一島」プラス旅

◇幅広い関心層へまだ知られていない離島の魅力発信

◇持続可能な、責任ある観光

(1) テーマに沿った記事の制作

① テーマに沿った記事の制作

- ・対象となる離島の情報集約型記事(まとめ記事)を合計 5 記事以上制作すること。
- ・制作する記事数の内、60%は沖縄本島周辺 15 離島で記事を制作すること。
- ・1 つのテーマで複数の離島を取り上げた記事を制作すること。
- ・沖縄離島の資源(人・モノ・コト)を活用した記事を制作すること。
- ・離島間の周遊を促進する記事コンテンツを提案すること。なお、沖縄本島周辺 15 離島の複数離島を組み合わせた周遊旅の魅力を訴求する内容とすること。
- ・季節性やイベントを意識した特集や SNS シェアに適した話題性及び感情訴求性のあるコンテンツを提案すること。

■記事へ掲載する対象離島は以下の通り。

(八重山諸島)石垣島・竹富島・西表島・鳩間島・由布島・小浜島・黒島・新城島・波照間島

加屋真島・与那国島

(宮古諸島)宮古島・池間島・来間島・伊良部島・下地島・大神島・多良間島・水納島

(久米島)久米島

(沖縄本島周辺 15 離島)伊平屋島・伊是名島・野甫島・水納島・伊江島・津堅島・久高島

渡嘉敷島・座間味島・阿嘉島・慶留間島・渡名喜島・粟国島・北大東島

南大東島

※記事制作にあたり、現地取材の実施有無については受託者の判断によるものとする。

※現地取材を実施しない場合は、「沖縄しまさんぽ」WEB サイト及び SNS に掲載している写真並びに Okinawa Media Library (<https://medialibrary.okinawastory.jp/>) に掲載されている写真を活用すること。

また、受託者が保有する写真等を使用する場合は、権利関係を整理のうえ、二次利用が可能な素材に限り使用すること。

■昨年度制作した記事については、以下のとおりである。

- ・一度は行くべきおすすめ沖縄離島 16 選 <https://ritohaku.okinawastory.jp/topics/17336/>
- ・フェリーで行ける沖縄離島 6 選 <https://ritohaku.okinawastory.jp/topics/17150/>
- ・宮古島と石垣島はどちらがおすすめ？楽しみ方の違いを徹底比較！
<https://ritohaku.okinawastory.jp/topics/17744/>
- ・家族で快適に楽しめる沖縄離島 8 選 <https://ritohaku.okinawastory.jp/topics/17746/>
- ・座間味島と渡嘉敷島はどちらがおすすめ？楽しみ方を徹底比較！
<https://ritohaku.okinawastory.jp/15islands/17969/>

- ② 検索ニーズに基づいたキーワード設計を行い、記事コンテンツ案を提案すること。
- ③ 記事制作を委託する場合は、ライター、取材を実施する場合は、カメラマンの提案をすること。
- ④ 制作にあたっての工程表を明示すること。

※WEB サイト「沖縄しまさんぽ」への掲載にあたり、Wordpress への入稿作業及び更新作業は受託者が行うこと。

(2) 制作記事の分析

- ・制作した記事について、公開後から 3 か月間の閲覧状況等の分析方法について提案を行うこと。
- ・分析対象とする指標(閲覧数、ユーザー数、滞在時間、回遊率、直帰率等)を設定すること。
- ・Google Analytics 等のツールを用いた分析方法を提案すること。
- ・分析結果をふまえた改善の方向性について提案を行うこと。

※沖縄しまさんぽは Google Analytics を導入しており、必要に応じて、受託者にアクセス権限を付与する。

(3) 企画実施体制の設置

① 企画実施体制の提案

- ・委託業務全体を統括する担当者 1 名の配置、担当者を明記すること。
- ・沖縄離島について基本的な情報(島の概要・観光情報等)を有しているスタッフ 1 名の配置、担当者を明記すること。
※ 上記両方を兼ねる場合は 1 名でも可とする。
- ・掲載離島との連携等も含め、包括的な協力体制をとること。
- ・コンソーシアムでの参加の場合は各企業・団体名を明記すること。

② 事業全体のスケジュールの提案

(4) 業務完了報告書の作成及び報告会の実施

① 業務全体報告書の作成

- ・業務全体の実施内容やその事業効果とともに、業務全体を分析し課題について取りまとめ、報告書を作成すること。
- ・次年度に向けた提案も記載すること。
- ・抜粋版も併せて作成すること。

② 業務完了報告書を基に、事業全体の報告会を行い、次年度に向けての改善策等の提案を行う

こと。

- ③ 業務に掛かった費用内訳と、その適正及び支払いを証明する証ひょう書類を提出すること。

例)・外注先企業等からの請求書及び外注先企業等への支払い証明書

- ・自社経費について料金表や単価表など、定価が証明できる書類。また、人件費の稼働一覧、勤務表など

- (5) OCVB と協議の上、業務遂行に必要とされる業務

5. 成果物一覧

受託事業者が提出すべき成果物の一例は下記のとおりとする。

成果物等一覧(一例)

項 目	内 容
① コンテンツ及び素材データ	作成した広告、記事、Web サイト等の電子データ 本業務で使用した映像、画像等の素材 (映像素材は、HD カム及び PC にて再生できる DVD ディスク、図版素材は、イラストレータデータ(アウトラインを取る前と後の両方で加工可能な状態であること)及び PDF データ(確認閲覧用を納品))
② 業務完了報告書	本業務の効果を検証した報告書 1 部(全体版・抜粋版)、及びデータ(PDF 及びパワーポイント)での提出
③ PR ツール	本業務で作成したパンフレット、ポスター、ノベルティ等(各 3 点)
④ その他	業務実施にあたって制作した成果物(各 3 点)

※事業における成果物等については、メインロゴとして「Be.okinawa」を掲示し、必要に応じて沖縄県及び OCVB ロゴマークを掲示すること。

6. スケジュール

受託事業者は下記のスケジュールで業務を実施すること。

- ・成果物及び業務完了報告書の提出:令和 9 年 2 月 26 日(金)

7. 著作権・特許権

- (1) 受託事業者は、本業務で作成された成果物に関し、全ての著作権(著作権法第 27 条及び 28 条に定める権利を含む財産権)を、OCVB に無償で譲渡するものとする。ただし、委託前から受託事業者の構成者が権利を有する著作物及び第三者が権利を有する著作物を利用する場合は、事前に OCVB の承諾を得るものとする。
- (2) 受託事業者は、OCVB の同意を得なければ、著作権法第 18 条から第 20 条までに規定されている権利を行使することができない。
- (3) 成果物で使用する文章、写真、図版などは全て沖縄県及び OCVB 内での利用もしくは沖縄県・OCVB が観光振興に資すると判断した上で、第三者への提供が可能なもののみを使用するものとする。
- (4) 本業務にて作成する印刷物等に使用する OCVB が著作権を得ることができない図版及び写真につ

いては、二次使用が可能なこととする。(写真データについては電子納品をし、沖縄離島観光 Web サイト「沖縄しまさんぽ」への掲載及び OCVB が認める他媒体での使用が可能であるもの)

- (5) 成果物の使用期限は設けないものとする。
- (6) 成果物に係る著作権、特許権その他の知的財産権に関する一切の紛争については、訴訟費用を含め全て受託事業者において責任を負うものとする。
- (7) 著作権法上、上記条件を満たさないデータの使用は禁ずる。
- (8) 上記条件を満たすのに費用が過大となり、十分な広報展開ができないことが見込まれる場合においては、協議するものとする。

8. 注意事項

- (1) 契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画内容をすべて実施することを保証するものではない。
- (2) 提案内容は、公的機関が行うプロモーションとして適切なものとする。
- (3) 本業務にて使用する図版及び写真は、原則として受託事業者が用意すること。
- (4) 本業務にて作成する各媒体へ掲出する掲載内容の情報については、受託事業者が責任を持って文字校正(情報内容の確認)を行い、必要に応じて OCVB も校正を行う。
- (5) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (6) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において予算や諸事情によって変更することがある。

以上